



FK 元弁護士の“ここがポイント”

## 9 条改憲を阻止する力

深草 徹



先の衆議院議員総選挙において、自民、公明、維新、国民民主の各党は、憲法改正を公約に掲げました。9 条改憲を明示したのは自民党だけでしたが、以下の理由でその他の党も、きっとこれに同調する、と考えなければなりません。

1. 維新の会は、防衛費の GDP 1 % 枠撤廃を掲げ、9 条の解釈の枠内におさまらない軍備拡大を、志していること
2. 公明党は、2004 年 6 月に発表した同党憲法調査会編「論点整理」の中で、9 条に自衛隊の存在を認める記述をする意見に、好意的な見解を示していること
3. 国民民主党も、本年 5 月 6 日に開催の衆議院憲法審査会で、山尾志桜里議員が国民民主を代表して、9 条改憲に前向きな発言をしていること

これら各党の議席を合計すると衆・参両院で、憲法改正案の発議要件である、「定数の三分の二」を、優に超える状態になっています。さらに今年 6 月には、憲法改正手続法案（国民投票法案）が成立し、各院の憲法審査会は、憲法改正案の審議に向けて体制を整えています。

しかし、それでも、自民党はすぐに 9 条改憲に突き進むことをためらい、緊急事態条項の創設から始めようとしています。9 条が、それだけ国民に根強く定着しているからです。

憲法 9 条こそ、9 条改憲を阻止する力。これまで以上に、一層多くの人に、9 条の理念を語りかけましょう。

(深草憲法問題研究室主宰、九条の会. ひがしなだ筆頭代表世話人)

九条の会. ひがしなだ 歴史に学ぶ講演会

## 神戸港を平和の砦に

～港湾労働者の闘いから、非核神戸方式へ～



11月14日、神戸市東灘区文化センターにおいて、神戸港湾関係労働組合共闘会議議長谷口利之さんを講師に、歴史に学ぶ講演会「神戸港を平和の砦に～港湾労働者の闘いから、非核神戸方式へ～」が開かれました。

谷口さんは、戦後の暴力的支配がまかり通る神戸港で反合理化闘争と結合した港の民主化を求める闘いが始まり、米兵のいない静かなクリスマスイブを求める市民との「クリスマス闘争市民集会」へと発展し、1970年代の革新自治体首長の誕生と革新勢力の躍進の中で非核「神戸方式」という行政措置が具体化されていったと、闘いの歴史を紹介し、これらの闘いの経験を学び、「神戸港に永遠のへ和を」と強調されました。

## レポート

### 芯から元気が湧いてきた11・3憲法集会

～～～「そうや、改憲勢力にまけてられへん」～～～

北嶋佳寿子

闘い疲れて、しんどい身体と心を引きずりながら、メリケンパークをめざして、三ノ宮駅から歩きました。

大丸前で右翼が勢いよく街宣するのを横目に、南京町をぬけ、案内の人に感謝しながら、会場へたどり着きました。立派な舞台から元気な声が降り注ぐ会場には、9条の会、革新懇や労組、医療生協等々の旗、ハタ、ノボリ……。神戸大学学生の旗もあり、頼もしい限りです。

久しぶりに、友達に会えるのも、集会の楽しみです。以前に住んでいた愛知の人にも出会い、共通の友人（被爆者）のニューヨーク行動の話題で盛り上がりました。

会場を歩いていく子連れの若者達や参加者のエネルギーをもらい、港の風に吹かれて、雲の流れを見つめながら、多くの先人たちの犠牲と努力の賜物、「憲法9条」を何としてでも守り抜かねば、との思いが、身体の芯から湧き上がってきました。

“今こそ9条の会の出番です” 私達は、戦争への道・改憲を許しません!!

(九条の会. ひがしなだ世話人、鍼灸師)



## ハナ絵モンの思い

### 「政治はタブー」を打ち破ろう

関本（市川）英恵

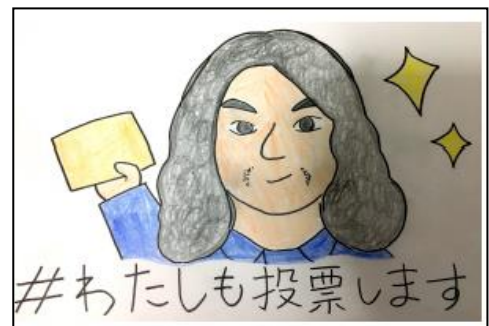
市長選挙では、「被災者追い出し」市長が3選で残念でしたが、衆議院選挙では、私の住む地域（ちなみに灘区在住。勤務先は主に東灘区）では野党統一候補が当選。たくさんの方が会派を超えて応援されていたのが印象的でした。

ほかに印象的だったのが、10月16日に自主製作プロジェクト「VOICE PROJECT」がアップした動画「VOICE PROJECT 投票はあなたの声」です。菅田将暉など若者から大人気の有名人が、

「投票に行っている人がカッコいいと思います」などと政治について個人的なコメントをしています。私もどこかで聞いた「政治と宗教と野球の話はタブー」という風潮を、打ち破ることに繋がれば嬉しくなりました。私が遊びに行ったイベントでは、大学生によるVOTE FOR KOBEというプロジェクトが、模擬投票のブースを出展していました。

前回よりは上がりましたが、まだまだ低い投票率。主権者教育の充実などが求められていると思います。

(「憲法の歌」作詞者)



—ご協力御礼—

## ゴンチャロフ事件勝利解決 ～～パワハラ、過密労働のない職場へ～～

八木 和也

本年6月11日、会社との和解が成立し、ゴンチャロフ事件が無事、解決となりました。様々な形でご協力いただきました皆様方には、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。本当に、ありがとうございました。

前田颯人君が亡くなったのは、2016年6月24日でしたので、解決に至るまでには、実に5年もの歳月が費やされました。この間のご遺族たちの心情は、とても表現できないほどの苦悩に満ちたものでした。息子が初めて入った会社で、上司から苛烈ないじめを受け続け、心を病み、通勤途上で身を投げて亡くなったのです。弱冠20歳で、です。

にもかかわらず、苛めなどなかった、と会社は否定を続け、調査の責任者であった上役は、報告書を書き換えさせるなど、隠ぺい行為を行っていたのです。

ひとつ特徴的なことだったのは、会社で正社員として働いていた方々よりも、派遣社員として働いていた方々の方が、より職場の異常さに気づいていた、ということです。激しいいじめを目撃した、ある派遣社員の人は翌年、ゴンチャロフへの再派遣を提案されて、拒否されました。もう、あんな異常な職場には、二度と行かないと、心に決めていたそうです。

でも、残念ながら、ゴンチャロフの正社員の中からは、そんな異常な職場を正そうとする動きは起きませんでした。労働組合も動きませんでした。会社組織に染まってしまうことの恐ろしさを、あらためて教えてくれるエピソードだと思います。

人は、いくつかの世界を同時に持つておかないと、現在住んでいる世界の異常さに気づかず、感覚が麻痺してしまうのです。

いろんな人と接して、いろんな文化を知る、いろんな世界があることを知る——それが、人が人として生きるうえで、とても大切なことなのです。

解決しても、ご遺族の哀しみは、全く癒えることはありません。

ただ、今は少しずつ、前向きになってきておられます。

区切りをつけることが、一つの癒しに繋がるようです。

長い間のご支援、本当にありがとうございました。



2021年11月10日記

(ゴンチャロフ事件弁護団長、九条の会、ひがしなだ世話人)

## 25回目の神戸電鉄朝鮮人犠牲者追悼会

飛田雄一



神戸電鉄は1927年から工事が始められ、1938年に全線開通した。この工事には多くの朝鮮人労働者がかかわった。当時の新聞には13名の犠牲者の名前があるが、全員朝鮮人である。その事実を記念して1996年、モニュメントがつけられた。金城実さん制作のブロンズ像だ。会下山公園の東側、神戸電鉄を見下ろすところにある。

毎年10月にモニュメント前で追悼集会を開いている。主催は「神戸電鉄敷設工事朝鮮人犠牲者を調査し追悼する会」(代表、徐根植)。例年なら終了後に、鳥

原貯水池公園に場所を移してバーベキューもあるが、今年はコロナ下、断念した。徐代表は焼肉卸をされているので、美味しい焼肉をいただいている。来年は、10月16日(日)午後0時、バーベキュー会も開催されるだろう。ぜひ一度ご参加いただきたい。

## 一観劇のおすすめ一

### ～～劇団四紀会の3部作・昭和編「東京キッド」 ご覧あれ～

濱田義則

この度、劇団四紀会の三部作・昭和編「東京キッド」(作・内田昌夫＝灘区九条の会・久語孝雄のペンネーム)に、出演することになりました。

舞台は終戦直後の神戸の闇市。チンピラの手先でヒロポンを売る浮浪児を捕まえ、「天皇陛下が負わねばならぬ苦しみを、お前らが背負っているのだ!」「新憲法が出来た。これは、

お前ら日本の子供達の将来に向けて、しっかりと作られている!」「だから悪い事には手を出すな!」と説教をする巡査を演じます。久々の長セリフに苦戦しています。

公演日は11月27日(土曜日～15時開演)、28日(日曜日～11時・15時開演)、12月4日(土曜日)と5日(日曜日)は、それぞれ11時と15時に開演。

会場は、いずれもJR元町駅南側の賑わい座(元町プラザ6階612号・「劇団四紀会」の稽古場。1階に「四興楼」)です。

問い合わせ先は、劇団四紀会(電話＝078・392・2421(20時～))

携帯＝090・8389・2422(里中)

詳しくは劇団四紀会のホームページをご覧ください。 11月3日記

(神戸市東灘区在住)



## 住吉山手から

# 蝶が飛ぶ!!

公庄れい

夜、住吉山手の私の家から街を見下ろすと、赤、緑、黄と様々な色がきらめく。そして海には艦の光、海の向こうの阪南は光の帯。多分大量の電気が日々使われているのであろう。全く無意識に。

工場で使われる電気はもちろんのこと、電気なしには成立し得ない私達の暮らし。今、日本には54基の原発があり、現在9基が動いている。

賛否のかしましかったオリンピックは終わったが、コロナ禍の中のオリンピックは福島原発事故10周年で盛り上がる原発論争をさける為に、どうしても政府はオリンピックをやりたかったのだろうと、私は考えている。

日々、核兵器の材料は産み出され、原発を冷やす為の水は温水となって海を温め続けている。

10月中旬になっても飛び交う蝶を眺めながら、私は庭に立っている。

(孫たちの将来を案ずるお婆ちゃんの会)

### カンパの郵便振替口座

口座記号 00900-6

番号 217129

名義 九条の会. ひがしなだ



総選挙後、維新の会の松井代表が、「来年参院選と同日に改憲国民投票を」と発言したり、国民民主党の玉木代表が憲法審査会の毎週開催を提唱するなど改憲勢力の動きが活発化しています。「憲法改悪を許すな」の声を早急に強める必要があると思います。